

世界のゴミ問題

~発展途上国のゴミ問題について~

11 住み続けられる まちづくりを 19 つくる責任





水俣高校 2年生3名

『環境首都水俣』に学ぶ水高生から世界への「いのち」の発信

1 動機

昨年は、スウェーデンのゴミ問題について調べた。スウェーデンは先進国だが、発展途上国で はどんなゴミ問題があるのか疑問に思ったので調べた。

プータン王国 (ティンプー市)

- ・ゴミは二分別
- ・ 基本埋め立て
 - →ガスの発生や水質汚濁などの環境問題 が起きている

ペルー

- · 首都のリマでは1日平均8tのゴミが出る
 - →リサイクルは1%のみ
- ゴミ集積所は30カ所

ボリビア

- ウユニ湖に大量のゴミ
- ・ 町のゴミ山に野犬が群がり、人々に危険をもたらしている

フィリピン

- リサイクル施設が少ない
- 不法投棄されたゴミを売って、生計をたてる人もいる

参考文献

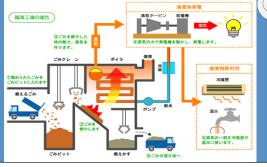
- Glolea Cebu
- JIBURi. com
- ・ ブータン便り
- ・ ペルー観光案内サイト
- 国立環境研究所 環境展望台

2問題点

- · リサイクル施設やゴミ集積場などの施設が少ない
- 3Rの概念がない

3解決策

ゴミ発電をしている国に ゴミを輸出



4今後の活動・展望

水俣では22種類のゴミ分別を行っている。正しく処理しても生活ゴミの量が減っているわけではない。<u>どう処理するか、に加えてゴミの排出量</u>を減らす方法を考えたい。



5「いのちの発信」に関する視点・主張

ゴミはきちんと処理しなければ生態系に悪影響を及ぼす。

ポイ捨てのゴミを摂取したり、体に刺さったりして、生物が傷つく恐れがある。

死に至ることも有り得る。一つのゴミでも命を奪う可能性がある。